

◆第9次行政改革大綱

取組項目			実施概要	担当課	委員の意見	対応済みであるもの	反映が困難であるもの	継続検討課題
1	(1)	市民ボランティアの活用	ボランティアポイント制度の導入、市民ボランティアの活用	いきいき健康課	ボランティアポイントと有償ボランティアポイントは分ける意味はあるのか。(H29第1回)	ボランティアポイント制度というのが介護予防の取組みをベースとしており、新しく追加した生活援助ボランティア制度は、時間当たりの利用者負担と謝礼が支払われるもので、ポイント制ではないため、分けている。将来的にはポイントの色々な主体との共有を図ることができれば、あえて分ける必要がなくなるものと考えている。		
			市民ボランティアの活用	長寿支援課	実績人数や活動時間が少なく感じるが、今後どのように広めていくのか。今後の方向性は。他のボランティアグループの活動にも付与していくのか。(H29第3回)			ボランティアポイントの使い方やカウント方法を工夫し様々な事業に導入することで、ボランティア活動の拡充を図っていく。
1	(2)	民間活力の活用	その他	都市整備課	委託先の民間も人材不足が続いているが、人口減少が進む中で、道路の危険個所の対応をどのように考えるか。(H30第3回)			県と市町村が立ち上げた研究会で効果的な手法について議論している。除雪オペレーターの不足も課題であり、近隣自治体との広域連携なども検討していかなければならないと考える。
2	(2)	支所機能の最適化	支所の統廃合	市民課	利用人数が少ないから廃止するということではサービスの拡充と逆行するのではないのか。(H29第3回) 統廃合が支所の最適化なのか。証明書の取得は機械化などで対応できるかもしれないが、出生届や死亡届などの手続きはできないのではないのか。利用者が何人であれば必要、不要という基準はあるか。多いから残す、少ないから廃止という考え方で進められると、市民としては納得いかない。本当に市民のことを考えるのであれば、花輪支所は廃止しても、本庁から遠い地域には支所を置くことがサービスではないのか。(H30第3回) 支所とは不便な地域にあるのが支所ではないのか。過疎化しているところこそ必要なのではないかと感じる。(H30第3回) 支所には、直接住民の要望を取り入れる窓口という側面もあり、1人でもいいので必要と考える。(H30第3回)	・平成30年3月から支所機能の一部である諸証明書の発行をコンビニで行うサービスを開始した。 ・広聴手段としては、支所窓口のほか、「市長への手紙」があるほか、支所の機能とは別になるが、地域づくり協議会が地域のコミュニケーションの機能を有している。		・コンビニでのサービスの拡充が進むことで、支所の利用状況にも変化が現れると考えている。決して廃止ありきではなく、利用状況のほか地元市民と十分話し合いをしながら検討していく。大きな前提として、人的にも財政的にもある程度制約がある中で市民サービスを維持していく方法を、廃止の有無を含めて検討し、よりよいサービス提供体制をつくっていくことが行政改革の目的である。 ・人数に関する基準までではないが、利用ニーズに合わせて特定の曜日や日時に開設する出張所のような方法もあると考えている。
					統合の時期について具体的なメドはあるのか。(H30第3回)			第9次行政改革大綱の終期(H32)までの間で検討を進めるが、統廃合がゴールではなく、それを含めた検討であると理解していただきたい。
					仮に支所を廃止した場合は、尾去沢サービスセンターの廃止の対応と同様に、送迎サービスを考えているのか。(H30第3回)			利用者を直接送迎するよりも、サービスを代替することで利便性を確保することを検討したい。
	(2)	使用料等の納付方法の拡充	使用料の納付へクレジット決済導入	上下水道課	水道料金のクレジット制は要望があったためか。今後は税金などにも利用できるのか。とりこぼしの心配はないのか。(H29第1回)			水道料金の滞納は水道供給の停止もあり得るため、未納がほとんどなく、クレジットにすることで、どのような動きになるか試行的に実施し、今後税金等にも導入を検討していく。

取組項目			実施概要	担当課	委員の意見	対応済みであるもの	反映が困難であるもの	継続検討課題
	(3)	人材育成の推進	研修等による計画的な人材育成	総務課	研修を受けた効果があった点と研修後の効果検証を実施しているか。 (H29第3回)	研修後にすぐに効果はでるものではないため、段階的に研修を計画している。効果検証については、人事評価制度を導入しているため、人事評価による評価を実施している。		
3	(1)	公立保育所等のあり方検討	保育所の再編や民営化を進める	福祉課	担当がアンケートや会議を開催しているが、計画がよく見えない。実際このような計画があるのに担当からは何も説明がないのか。 (H29第3回)			担当課も含め説明や資料を具体的にするなど配慮が必要。
	(1)	高齢者サービスのあり方検討	高齢者サービスの実施環境を見直す	長寿支援課	尾去沢デイサービスセンターの利用者は、実際に、廃止後に他施設に移動してまでサービスを望んでいたか把握して進めたのか。 (H30第3回)	実際の利用者と意見交換した上でその意向を反映しており、総合的な検討結果のもと、高齢者センターへの送迎サービスの環境を整えるに至った。		